



平成30年5月31日

各 位

会 社 名 株式会社はてな  
代表者名 代表取締役社長 栗栖 義臣  
(コード：3930、東証マザーズ)  
問合せ先 コーポレート本部長 田中 慎樹  
(TEL. 03-6434-1286)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年5月31日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年9月12日に公表した「平成29年7月期決算短信[日本基準] (非連結)」に記載している平成30年7月期の業績予想(平成29年8月1日～平成30年7月31日)を修正することといたしましたので、下記お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,207	百万円 222	百万円 221	百万円 141	円 銭 49.66
今回修正予想 (B)	2,077	265	278	187	65.61
増減額 (B-A)	△130	43	57	46	—
増減率 (%)	△5.9%	19.4%	25.9%	32.9%	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年7月期)	1,890	352	351	233	82.71

#### 2. 修正の理由

当期業績につきまして、売上高においては、UGC サービス事業 (注. 1) のうち、コンテンツプラットフォームサービスにおいて、当社が15年以上提供を続ける「人力検索はてな」等に対する Google など検索エンジンからの来訪者が想定よりも伸び悩んだ影響等により、アフィリエイト広告売上が予想売上を下回る見込みとなりました。また、テクノロジーソリューションサービスにおいて、受託サービスとして提供している受託開発案件の一部の検収が当事業年度内に完了しないことが見込まれ、予想売上を下回る見込みとなりました。

一方、営業費用につきましては、当事業年度から翌事業年度までの2事業年度に渡り遂行中のITインフラ投資において、選定した技術セットがコスト削減に効果的であり、当事業年度における投資額が想定を大きく下回る見込みとなりました。その結果、データセンター利用料が予想費用よりも減少する見込みとなりました。また、採用活動や人員配置を慎重に進めたことで、当初計画比で人員数が下回る見込みであることから、給与及び手当が予想費用より減少する見込みとなりました。

以上の結果、売上高は前回発表予想を下回ると見込まれるものの、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回発表予想を上回る見込みとなったため、通期業績予想を修正するものであります。

(注. 1) User Generated Content の略。インターネット上で利用者自身がテキストや画像、映像等のコンテンツを発信することができる場を提供するサービス。

(注. 2) 上記の予想は、本資料発表時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上